

明治三十一年十二月二十六日逕信省第三種郵便物認可  
政教時報第百號附錄明治三十六年四月八日發行

### 政教時報自第八十一號至第九十九號總目次

#### 社説

- ◎宗教問題解決の要點……………(八二)
- ◎英國及其宗教界……………(八三)
- ◎人生救済の意義……………(八四)
- ◎貧民兒童の慈善殖民……………(八五)
- ◎佛教の見地に立ちて社會問題を解釋す……………(八六)
- ◎社會の根底的改造……………(八七)
- ◎公益事業としての勞働紹介……………(八八)
- ◎阿片的佛教……………(八九)
- ◎實験の宗教……………(九〇)
- ◎哲學の研究が佛教信念の消長に與へし害毒……………(九一)
- ◎傳道事業を論ず……………(九二)
- ◎學生間に於ける信仰の勃興……………(九三)
- ◎倫理問題の解決如何……………(九四)
- ◎求道と傳道……………(九五)
- ◎歳晚書懷……………(九六)
- ◎清新なる傳道……………(九七)
- ◎青年佛教徒合同の急務……………(九八)
- ◎理想の社會……………(九九)
- ◎活ける讀書と清新なる信仰……………(一〇〇)
- ◎社會に於ける内的制裁力の養成……………(一〇一)
- ◎宗教は人生の根柢を自覺せしむ……………(一〇二)
- ◎修養論……………(一〇三)

#### 論説

- ◎佛教と南方亞細亞……………(八一)
- ◎學生寄宿舎に就て……………(八二)
- ◎眞摯なる自覺……………(八四)

柏原文太郎 (八一)  
片山 國嘉 (八二)  
和田 鼎 (八四)

號

- ◎加藤博士の『佛教改革談』を讀む……………(八六)
- ◎心靈上の個人衛生と公衆衛生……………(八七)
- ◎新佛教の意義……………(八八)
- ◎『新社會』を讀む……………(八九)
- ◎天の道人の道……………(九〇)
- ◎軍事教育と宗教教育……………(九一)
- ◎再び眞宗の教育方針に就て所感を述ぶ……………(九二)
- ◎歴史的宗教の問題……………(九三)
- ◎教學局外觀……………(九四)
- ◎人生の三大衝突……………(九五)
- ◎社會精神……………(九六)
- ◎清國啓蒙の一法……………(九七)
- ◎佛教史劈頭の争鬭……………(九八)
- ◎予が人生觀と宗教……………(九九)
- ◎本末輕重論……………(一〇〇)
- ◎絶對他力論……………(一〇一)
- ◎司法官諸君に告ぐ……………(一〇二)
- ◎求信の要訣……………(一〇三)

#### 社會

- ◎動物虐待防止會◎夏期巡廻講義◎慈善旅行……………(八一)
- ◎浄土宗近時……………(八二)
- ◎精神上の苦悶者◎同仁會◎ダンマパーラ氏……………(八三)
- ◎吳汝綸氏◎女囚携帶の乳兒保護會……………(八四)
- ◎大海の度量◎暑中休暇を利用せよ◎歳費全廢……………(八五)
- ◎求道の精神◎宗教大會擴張會◎職工扶助令……………(八六)
- ◎總撰畢終了◎宗教問題と新代議士◎摸範的撰舉……………(八七)

(八一)  
(八二)  
(八三)  
(八四)  
(八五)

- 大谷派の紛擾◎宗教法案に關する風説◎工女虐待と仁慈の婦人◎佛教儀典と音樂 (八六)
- 汝の義務を行へ◎學生監督會の設立◎矢野龍溪の新社會◎宗教界の近時 (八七)
- 求道の好時季◎日曜講話◎大學佛教青年會◎德風會の振作◎ニコライの紛擾 (八八)
- 近時教界の言論◎旅館の取締(本多高陽)◎教界時事◎工場法案の精神◎尙之を行はんとするか◎近時教界の思潮 (八九)
- 佛教各宗派を戒む◎佛教家の海外行◎新聞紙の品格 (九〇)
- 工場法案の要領 (九一)
- 労働者と住家問題◎教界の二大醜事◎學制改革案◎工場法案と工業協會 (九二)
- 明治三十五年を送る◎埼玉縣職工稅問題◎迎新的辭◎教育家の腐敗◎解散か總辭職か◎教科書問題◎高等師範學校内佛教青年會◎人力車◎ジョン、ミッチェル氏 (九五)
- 活氣なき撰擧◎勤儉貯蓄の聲◎偶語 (九六)
- 社會の同情◎新社會◎偶語 (九八)
- 節りなき禮俗◎戒効の意義◎偶語 (九九)
- 片輪なる同情◎佛教家の事業 (八一)

海外時事

- プロイセンの貴族院 (八一)
- 女囚携帶見の別房◎トルストイ伯の所感◎ピスマルクの齒 (八二)
- 伯林夏期殖民協會◎カリーチギトと黑人教會◎「ビエロー」と在外獨逸學校獨逸各邦新教々會連合問題 (八三)

- 獨逸各邦新教々會連合に就て◎中央黨の認容法案◎人間の體質 (八四)
- 獨逸皇帝と羅馬法王◎耶蘇寶物開帳◎佛國に於ける教會問題 (八五)
- 求世軍の分裂◎英國の小學校と各宗派◎時間表の教授◎一本の鉛筆と其字數◎佛國教會問題 (八六)
- 在外國獨逸學校◎伊太利の犯罪調査◎佛國のオルデンとスバニヤ何牙利の人口調査◎加特力の乞食主義 (八七)
- 健康祈禱者としての牧師◎羅馬政府◎露國と羅馬政府◎舊教徒の請願◎猶太教に對する基督教の傳道◎露國最近の人口◎伊藤侯の略傳 (八八)
- 獨逸加特力教徒大會◎英國加特力教改革運動◎獨逸皇帝の演説◎英國加特力教改革運動◎獨逸社會改良會 (八九)
- 獨逸新教徒同盟大會◎埃國に於ける羅馬分離運動◎羅馬教主とエズイット◎宗教改革祭と學校◎梅毒防遏會 (九二)
- 腐敗せる政府◎迷信者の巡禮◎同盟罷工の統計 (九三)
- 普國「州教務會」◎失業労働者保險の調査◎免囚保護の新方法 (九四)
- 労働者保護博覽會◎獨逸皇帝と社會黨◎佛國に於ける加特力改革運動 (九五)
- 社會黨の基督觀◎匈牙利の猶太人◎羅馬と社會主義◎教會國◎伊國癲癩取締法 (九六)
- 伯林大學生◎匈牙利の猶太人◎羅馬と社會主義◎教會國◎伊國癲癩取締法 (九七)
- 伯林大學生◎匈牙利の猶太人◎羅馬と社會主義◎教會國◎伊國癲癩取締法 (九八)
- 伯林大學生◎匈牙利の猶太人◎羅馬と社會主義◎教會國◎伊國癲癩取締法 (九九)

- 監獄未來の夢物語(案内者囚徒の一人) (八四)
- 同 (監獄俱樂部) (八五)
- 同 (料理屋營業) (八六)
- 同 (犯罪學一大發明) (八七)
- 同 (俱樂部總會席上演説) (八八)
- 無我の福音 (八九)
- 病より得たる教訓 (九〇)
- 死の實際的研究 (九一)
- 死と獨身生活 (九二)
- 無限の罪惡 (九三)
- 心紗共鳴 (九四)
- 蘇帶の記 (九五)
- 南征詩稿 (九六)
- 千里同風 (九七)
- 寸言寸語 (九八)
- 南征詩稿 (九九)
- 同 (在印度) (一〇〇)
- マルチン、ルーテルの遺蹟を訪ふ (一〇一)
- 平安なる生活 (一〇二)
- 貧民窟の冬の夜 (一〇三)
- 「カルカッタ」府より (一〇四)
- 亡祖父を憶ふ (一〇五)
- 印度無聊 (一〇六)
- 三種の人 (一〇七)
- 予の幼時 (一〇八)
- 大塚の別天地 (一〇九)
- 摩訶陀宮城内亂中の宗教 (一一〇)
- 視察 (一一一)
- 基督教外國傳道の發達 (一一二)
- 基督教慈善事業の發達 (一一三)
- 労働者殖民地(附流浪作事場) (一一四)
- 無料宿泊所 (一一五)
- 勞働院 (一一六)
- 摸範的安泊「故郷の宿」 (一一七)

- 米國會年會の成績 (九九)
- 講 (一〇〇)
- 「讀學談雜錄」 (一〇一)
- 死刑廢止論 (一〇二)
- 同 (一〇三)
- 講 (一〇四)
- 獨逸新教々會の沿革 (一〇五)
- 羅馬教の構成 (一〇六)
- 加特力教師の妻帯禁止 (一〇七)
- 労働者の權利 (一〇八)
- 住家問題 (一〇九)
- 労働者保護法 (一一〇)
- 幼年労働者の保護 (一一一)
- 女子労働者の保護 (一一二)
- 労働者保護 (一一三)
- 同 (一一四)
- 信界 (一一五)
- 讀經餘瀝 (一一六)
- 呻吟語 (一一七)
- 佛弟子小傳 (一一八)
- 同 (一一九)
- 同 (一二〇)
- 同 (一二一)
- 同 (一二二)
- 同 (一二三)
- 同 (一二四)
- 同 (一二五)
- 同 (一二六)
- 同 (一二七)
- 同 (一二八)
- 同 (一二九)
- 同 (一三〇)
- 同 (一三一)
- 同 (一三二)
- 同 (一三三)
- 同 (一三四)
- 同 (一三五)
- 同 (一三六)
- 同 (一三七)
- 同 (一三八)
- 同 (一三九)
- 同 (一四〇)
- 同 (一四一)
- 同 (一四二)
- 同 (一四三)
- 同 (一四四)
- 同 (一四五)
- 同 (一四六)
- 同 (一四七)
- 同 (一四八)
- 同 (一四九)
- 同 (一五〇)
- 同 (一五一)
- 同 (一五二)
- 同 (一五三)
- 同 (一五四)
- 同 (一五五)
- 同 (一五六)
- 同 (一五七)
- 同 (一五八)
- 同 (一五九)
- 同 (一六〇)
- 同 (一六一)
- 同 (一六二)
- 同 (一六三)
- 同 (一六四)
- 同 (一六五)
- 同 (一六六)
- 同 (一六七)
- 同 (一六八)
- 同 (一六九)
- 同 (一七〇)
- 同 (一七一)
- 同 (一七二)
- 同 (一七三)
- 同 (一七四)
- 同 (一七五)
- 同 (一七六)
- 同 (一七七)
- 同 (一七八)
- 同 (一七九)
- 同 (一八〇)
- 同 (一八一)
- 同 (一八二)
- 同 (一八三)
- 同 (一八四)
- 同 (一八五)
- 同 (一八六)
- 同 (一八七)
- 同 (一八八)
- 同 (一八九)
- 同 (一九〇)
- 同 (一九一)
- 同 (一九二)
- 同 (一九三)
- 同 (一九四)
- 同 (一九五)
- 同 (一九六)
- 同 (一九七)
- 同 (一九八)
- 同 (一九九)
- 同 (二〇〇)

